

高原水車

高原水車友の会通信 (第22号)

今年も満開の桜を楽しまれたでしょうか。各地で「祭り」や「フェスティバル」も開かれています。水車の会でも、昨秋初めて「水車祭り」に取り組み、復活しつつある水車を見ていただくことが出来ました。

新緑の季節を迎え、田んぼでは青い麦の穂が伸び、やがて麦秋、そして田植えに向けて草刈り、井出浚いなど忙しい季節がやってきます。

高原水車友の会では活動12年目を迎えます。皆様に感謝しながら、将来に向けて飛躍していきたいと思えます。



水車場の縁側

昔は、ここに火鉢を置いて、精米・製麺をしている間、おしゃべりをしていました。今は、雛祭り茶会でお抹茶を楽しむ場所になっています。

高原水車友の会 第12回総会

日時 2025年5月24日(土) 午後1時～4時

会場 JA 香川県林支店二階広間

議題 活動報告 (活動日誌) 友の会会員から

会計報告 監査報告 今後の活動計画

講演 池森寛氏 (西日本工業大学名誉教授・福岡県久留米市)

「日本の水車の歴史と伝統的技術」

野瀬秀拓氏 (水車大工棟梁・福岡県久留米市)

「大工の技術 規矩法と職人の経験」

—「相撲甚句 高原水車」披露 龍雲相撲甚句会—

大石道義氏 (西日本短期大学名誉教授)

「皆皆楽々協奏 MILL マネージメント」への道

—高原MILLの潜在的価値と、その疲れない活かし方

大沢匠氏・久保勇人氏「水車の建物の修繕について」

報告 香川大学教授・学生さんから報告

(アジア環境史協会 AAEH 国際会議開催について)

♪♪♪—閉会後水車場にて懇親会—♪♪♪

高原水車友の会第12回総会

♪ご案内

ぜひご参加下さい

高原水車友の会
高松市六条町672
高原水車場



題字 森佐知子
カット 平田真咲

■ご案内	高原水車友の会第12回総会…	p 1
■水車場縁側でお茶会	…	p 2
■変わる風景 いつもの友の会活動	…	p 3
■第11回総会報告	…	p 4
■神上祭執行	…	p 7
■水車祭り2024	…	p 8
■交流する水車	…	p 12

★5月の公開日は、通常通り最終土曜日
31日に実施します

水車写真パネルより(その8)

庇 瓦葺き替え 2018.11.13





水車場縁側が今は、こんな素敵な場所に！
2025年3月ひな祭りお茶会



七夕お茶会 2024年7月





変わる風景
2024年3月29日

県道敷設工事が始まる



いつもの友の会の作業
樋の掃除・井戸のポンプ土台修理・企画委員会



会員のみなさま、年会費 1000 円を添付の振込用紙にてよろしくお願い
いたします。高原水車友の会口座は郵便局 01600 - 4 - 132809 です。

第11回総会報告

1年前です!

2024年5月25日

JA香川県林支店2階広間にて



八女市馬場水車のお線香を販売



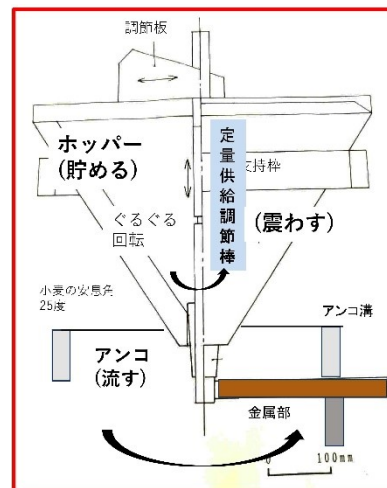
講演

池森寛氏 (西日本工業大学名誉教授)

□「水車装置の謎」

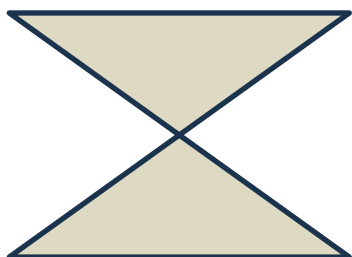
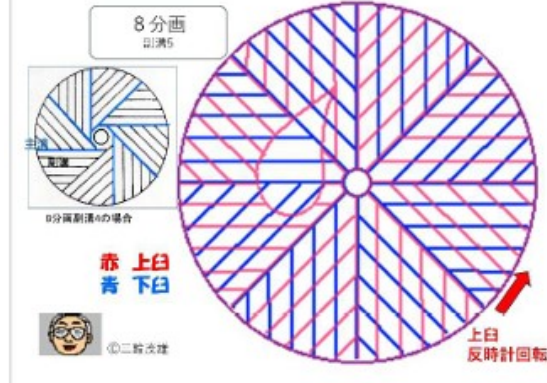
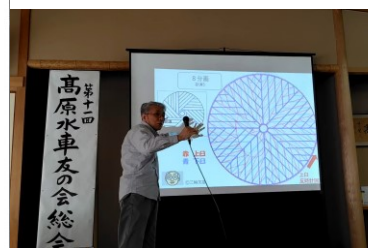
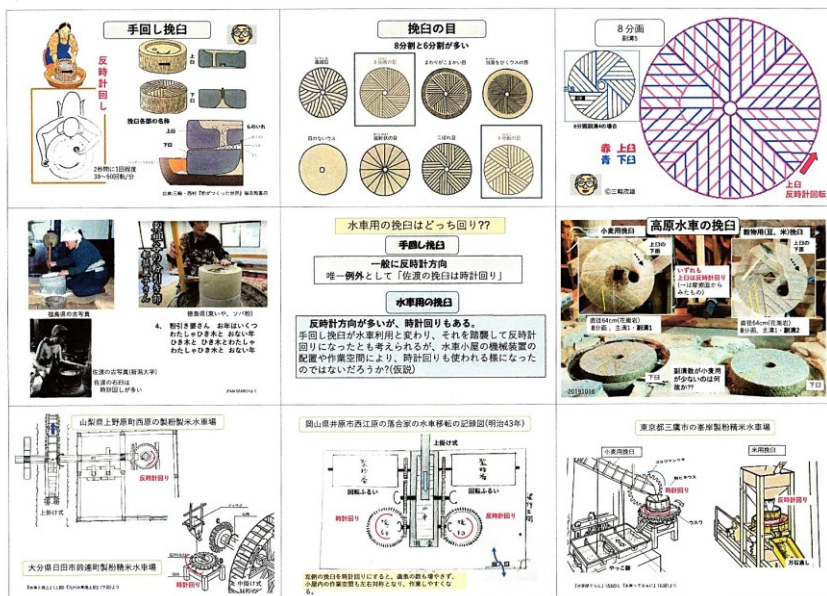
- ・高原水車の穀物用挽臼のホッパー (漏斗)
- ・挽臼はどっち回り

◆この装置は、ホッパー (漏斗)・アンコ・定量調節棒からなり、臼への定量供給がなされる。◆同様はホッパーの底の排出孔に直角に引っかけられる。排出量の調整は、棒の上下による輩出すぎ間の変化によって行われる。◆挽臼が回転しアンコも回転し金属片も回り、調節棒全体も回転。棒の回転が穀物に振動を与え、定量的に臼に粒が供給される。◆国内で類似の装置を見たことがなく、高原水車の特徴では、(ホッパー)装置に触れた報告はほとんど見掛けない。◆海外では排出部にダムゼルと呼ばれるものや、回転する石臼面に木片を接触させた加振部品がみられる。↓構造と機能の謎解き完了、あとは調整して実験をー (池森)



ホッパー 幅610(上側)・高さ375mm

挽臼はどっち回り?? 反時計回りが多い



謎解き・実験は続く

他に例のない? 高原水車の工夫を解明



講演 野瀬秀拓氏（水車大工棟梁）
◆「規矩法」

曲尺・人間の身体十職人の熟練のわざ

写真撮影

緒方正則氏



敢えてパワーポイントを使わず、身体の手持っている寸法を使ってモノを作っていることを手真似、足真似？で話された。手指の幅、肩幅、足の歩みが水車のホッパの枠の長さや角度、粉の繰り上げ器の幅や長さに生かされている。昔から使っている「曲尺」（かなじゃく）と手尺があれば、何でもできる。ただし職人の熟練が必要である。



報告

「水辺の休憩所」の取り組みについて（香川大学創造工学部学生プロジェクト）活動報告
香大生夢チャレンジプロジェクトに申請 《水車小屋や友の会の方々の魅力を伝えつつ、地域のかたの自慢の場所となるよう活動していきます》

みて かんじて つたえて



報告

◇塩江町 町おこし隊

（一社）トピカ代表 村山淳氏
内場ダム付近、廃校の上西小学校を使って塩江町の町おこし活動に取り組んでいる。 “いにしによる”（方言 “帰りに寄るからね”）の場所を中心に文化財保護と活用に関わり取り組み、香東川を下るグリーンツーリズムにもチャレンジし、水車もそのコースにと提案していただいた。（この計画は現在準備中）
昔の入会地や commons の概念も取り入れ、将来に続く活動を提案。



古川の樹木に神上祭をおこなう

令和 6 年（2024 年）9 月 27 日

旧古川の岸に数百年前から繁茂していた藪の樹木が、近くの県道敷設のため、根こそぎ伐採されることになり、その樹木に親しみ、その自然堤防に守られて来た者として、神事をおこないたく、出雲大社高松分祠大須賀誠神主をお願いした。大須賀氏と水車の縁は深い。江戸時代末に、水車を創設したのが、大須賀氏の先祖であり、宝暦の銘のある大きな墓も川沿いの墓地にあった。高松藩初代藩主松平家とともに水戸から来られた大須賀氏は代を重ね、

その分家が、弘化元年（1844 年）十二月に山田郡六条村へ別宅を構えた。（「大須賀氏系図」参照 河部氏所蔵）この頃が水車の始まりかと思うが、もっと前かも知れない。

神上祭当日は、晴天に恵まれ、水車友の会他有志の参加で無事に執り行われた。大須賀氏のていねいな準備で、川の上に注連縄を長く張り、立派な祭壇が調えられた。（平田）



大須賀氏は、水車の近くを通られた時など、藪の樹木のもとで和んでおられたと話される。



2024 秋
水車まつり
in 六条
イベント開催
11/29 Fri. ~ 11/30 Sat.
10:00 ~ 16:00
入場無料
～みんなで水車を感じよう～

水車見学・講義 遊覧の展示 うどん作り
高松千香 同席サクセス演奏 バンド演奏 TKB44
人形焼・JUDO / とらまる座 コーヒースタンド 野外写真展

会場：高松市水車場（高松市水車場）
アクセス：高松駅からバスで約 30 分（バス停「サンシャワー」）
から徒歩約 5 分
上り坂から徒歩 2 分
高松市創造工学部キャンパスから徒歩約 5 分
主催：高原水車友の会
協賛：（公財）置県百年記念香川県文化芸術振興財団
後援：（公財）香川県立香川文化芸術振興財団

11月29日（金）30日（土）

水車まつり2024

秋の水車祭り



水車まつり助成：（公財）置県百年記念香川県文化芸術振興財団

チラシ作成協力：香川大学創造工学部学生「みて かんじて つたえて」



お礼とご報告

先日の「水車祭り」（11月29日、30日）には、皆さま方にたいへんお世話になりました。

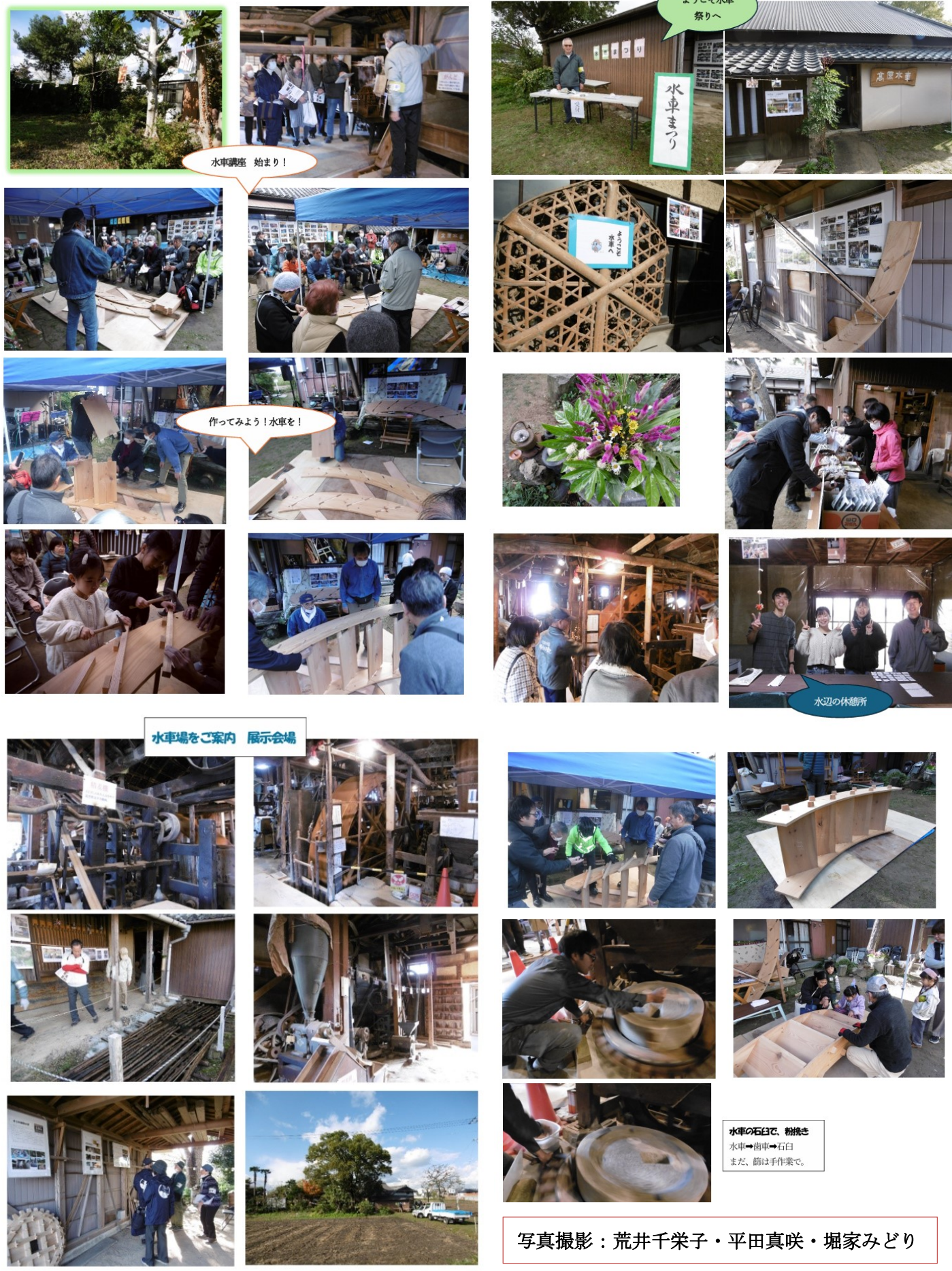
寒い西風が吹くなか、受付、売店、駐車場の設営もしながら、水車場の見学者案内と説明、たくさんの方のイベントに取り組んでいただき、無事に楽しくやり終えることが出来ました。また、広報など事前の準備には多くの方々のご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

不慣れた運営で、反省すべきことも多々あると思いますが、遠く、近くから350人もの来場者を迎え、実際に動いている水車を見ていただくことは、何よりうれしいことです。受付の記録では、今回初めて来られた方が非常に多く、楽しいイベントとともに、これから新しく水車のことを考えて下さる方もお迎えできそうです。

初めての「水車祭り」でしたが、様々なアイデアが工夫され、ベテランの会員と若い大学生も共に活動する「水車友の会」メンバーの素晴らしい力があってこそこの行事でした。このことを励みに、これからも一歩、二歩と前へ進んで行きたいと思っています。

二〇二四年十二月七日

高原水車友の会企画委員会





上：製麺機でうどん作り 下：池森教授の水車ミニ講座



フィナーレは、TKB44 jazz バンド演奏と野外写真コンテスト優秀発表会&記念撮影



スタッフの大活躍
駐車場に警備会社
も依頼、安全に。





高原水車史料展示室 「水車」鑑札 「商業」鑑札
 焼印「高原」 そろばん(五つ玉) 秤 古書類
 砥石ほかメンテナンス道具 台秤 竿秤 左官鏝
 滑車 ふいご へら 製麵機土台 木箱 桝 布べ
 ルト 木製歯車 ガンドの木杵 その他



展示 水輪と底樋(そこどい)
 昭和42年製作の水輪の下部
 8分の2ユニットを展示 奥の
 棚には残りのユニットを収めて
 ある。登録文化財として保存。

写真コンテスト
 優秀賞は？



交流する水車

福岡県八女市
「馬場線香水車場」

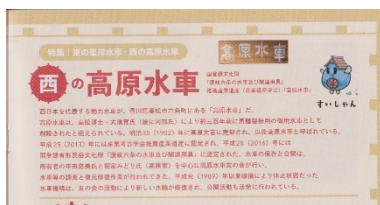
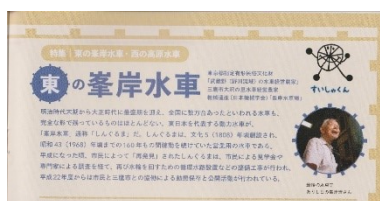
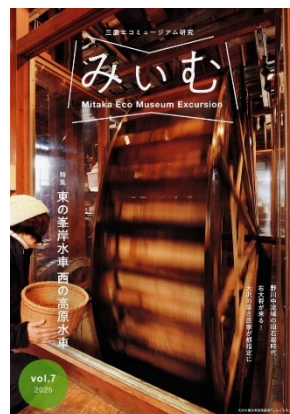


観音寺市大野原町 五郷水車



和歌山県すさみ町 すさみ線香水車
登録有形文化財(水車小屋建屋)

三鷹市峯岸水車



東京都有形民俗文化財・機械遺産(日本機械学会) 近々
インターネットで当該誌は全頁公開、みいむで検索下さい

この10年余りの活動の中で、遠く離れた場所で、それぞれの水車を保存している方たちと巡り会いました。これからもお互いに力になれるよう交流を続けていきたいと思ひます。



住吉川の水車小屋跡 神戸市歴史遺産「水車を未来につなぐ会」

活動日誌

2024年—2025年

5/25 第十一回総会開催 参加者32名

6/28 塩江トピカさん他 米粉を挽きにとら丸座(人形劇) 貴志さん来訪

「水車祭り」の準備を始める

9/27 旧古川樹木神上祭執行 大須賀神主

「水車祭り」スケジュール検討

本の出版に向け、友の会手記「私の水車物語り」原稿執筆

10/24 新しい収蔵用倉庫設置(南の畑に)

「水車祭り」チラシ配布

展示場作製(水車場内外に)

11/29・30 「水車祭り」開催

水が豊富で、水車・石臼・駆動軸・ガンドまでよく回った。

水車見学・講座(3)・展示・音楽イベントなど(11)

参加者350人

12/10 『サライ』に水車が紹介される

2/9 内子町石畳地区水車保存会が見学

2/22 ひな祭り茶会

4/13 治水神・禹王研究会が見学に来訪

高原水車友の会 連絡先

0877(33)4601 堀家